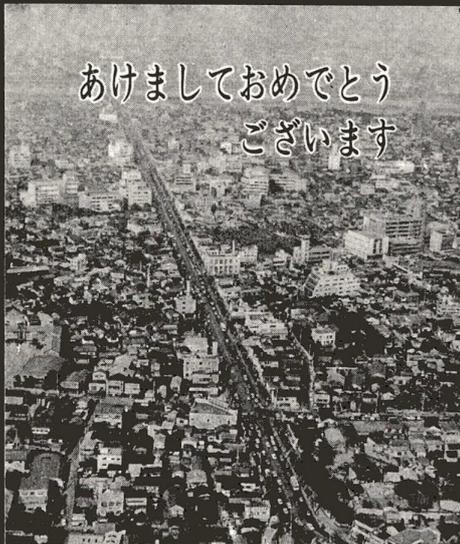


区のお知らせ

足立区
企画室
TEL(888)2151



あけましておめでとう
ございます



足立区長
岡崎 十止雄

ごあいさつ

区民のみなさま明けましておめでとうでございます。昨年中は、区政伸展のために多大なるご支援ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

現在、本区は人口五十二万を数え、急速な発展を続けており、行政需要も年ごとに増大している状況であります。したがって、本年も昨年に引き続き、「生活環境の整備」「青少年の健全育成」「社会福祉の増進」という三大目標を中心に、これに適應した諸施策を強力に推進してまいりたいと考えております。

まず、長期計画の基本的な考え方として、区内を四地区に分け、各地区に、福祉事務所・老人施設・読書室・集会場・保育園、および児童館などを総合した区民福祉センターを設置し、これを起点として、周囲に衛生的諸施設を建設してゆく方針であります。

この計画の第一着手として、昨年十一月末には中部区民福祉センターが完成し、さらに東部地区でも目下建設中であり、西部のものも立案中であります。一方保育園づくりも急ピッチで、昨年は四か所が開園をみ、引き続き新田、東部地区に工事中であり、さらに千住保育園の改築を進めております。今後も逐次増設してまいりたいと考えております。

また、青少年の健全育成をはかるため、各地区に児童館・小図書館・児童遊園等を設置するほか、中央には大図書館、働くものためには商工勤労会館等の建設計画も進めてまいりたいと思っております。

学校建設につきましては、木造校舎の鉄筋化をはかるほか、各校に体育館・プールを建設するなど、教育施設の充実をはかっております。

生活環境づくりの面におきましては、まず道路・下水路の整備に重点をおき、下水路の暗渠化と同時に道路の幅員を拡張し、さらに舗装率の向上と街路灯の増設、公園づくりに全力をあげております。また、水害防除のための排水場については、幸い本年六月に完成を予定される本木排水場をはじめ、区内七か所の新設計画が都によって進められております。一方環境衛生、美化運動も区民のみなさまの非常なご協力をいただき、多大の成果をあげておりますことは感謝にたえません。

また、たいへんご不便をおかけしておりますが、新庁舎も二月には予定どおり完成いたしますので、より一層サービスの向上をはかり、みなさまのご期待に添えるよう努力したい所存であります。

おわりに区民のみなさまのご健康とご多幸を祈り、新年のことばをいたします。

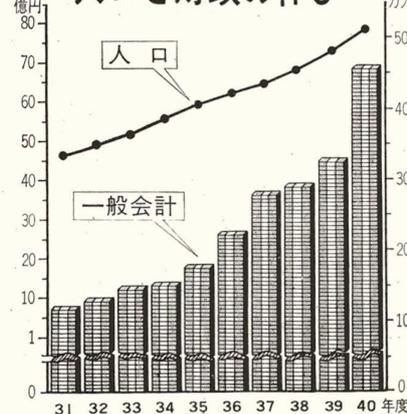
グラフで見る区政

年ねん躍進している足立区にもいろいろな悩みがあります。この悩みを克服しながら区は住みよい町づくりのためにいっしょうけんめい努力しています。今月号は、区の問題点と重要施策にスポットをあててみました。

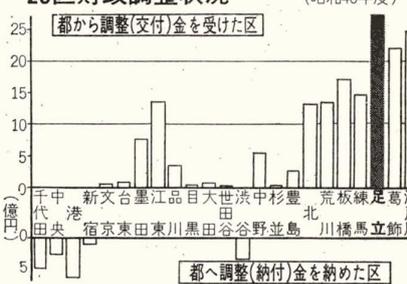
きびしい条件を乗り越えて

足立区は人口の増加とともに、第1図にありますように一般会計の財政規模が年ごとに大きくなっています。なかでも40年度が急に伸びていますのは、都から福祉関係などのしごとが区に移りましたので、それだけ財政が伸びました。これがさらに41年度では、12月末の予算で83億5千万円を突破するほど大額となりました。しかし、区の財政は特別区財政交付金・国庫支出金・都支出金に負うところが大きく、とくに足立区は都区財政調整による交付金(第2図)にたよっています。区では、このようなきびしい条件を乗り越えて、少しでも行政効果をあげるよう、事務経費の面をできるだけ節約し福祉施設の建設や土木事業、さらに、青少年の健全育成などの事業を積極的に推進を進めています。

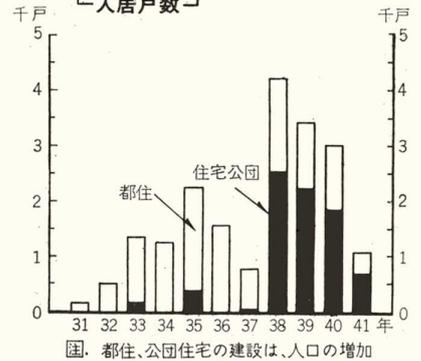
第1図 人口と財政の伸び



第2図 23区財政調整状況 (昭和40年度)



第4図 公営住宅入居戸数

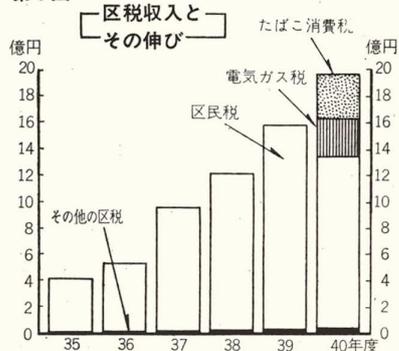


国、都住、公園住宅の建設は、人口の増加と密接な関係がある。

区税の現況

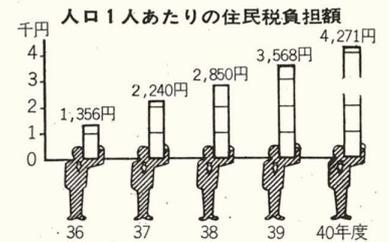
区税収入は、第5図のように毎年伸びています。37年度が急に伸びているのは税率の改正によって収入がふえたものです。しかし、区税全体の伸び率は39年度が31%伸びたのに対し、40年度は最近の経済の不況を反映して24%にとどまっています。

第5図 区税収入とその伸び



国、その他の区税とは、大税、軽自動車税、旧法による区税収入などが含まれるただし、40年度からは大税なし

第6図 人口1人あたりの住民税負担額



昭和40年度決算

昭和40年度の決算は、去る12月23日区議会で認定されました。一般会計の歳入総額は7,240,510,292円、歳出が6,809,483,500円。特別会計のうち国民健康保険の歳入は1,074,006,369円、歳出が1,062,113,321円。質屋会計の歳入は24,466,698円、歳出が23,062,485円でした。

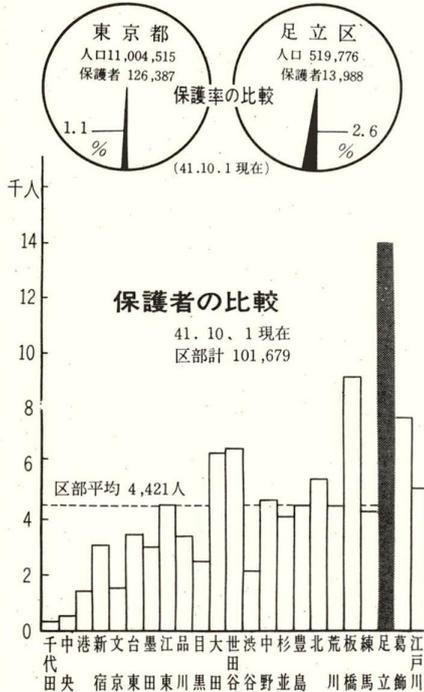
第3図 昭和40年度一般会計決算

歳入	特別区交付金	特別区税	国庫支出金	都支出金	その他
7,240,510,292円	2,723,670,000円	1,967,000,000円	1,264,000,000円	1,188,000,000円	1,166,840,292円
6.7%	27.2%	17.3%	1.6%	9.6%	6.9%
性質別歳出	消費的経費	投資的経費	人件費	その他	
6,809,483,500円	2,939,000,000円	2,178,000,000円	1,693,000,000円	196,000,000円	
43.1%	32.0%	24.9%	2.9%		
目的別歳出	民生費	教育費	土木費	総務費	
2,176,000,000円	2,155,000,000円	1,467,000,000円	816,000,000円	120,000,000円	
32.0%	31.6%	21.5%	12.0%	1.6%	

□ 多い保護家庭

足立区は保護家庭が多く、第8図にあるとおり23区中でいちばん多い人員となっています。また、全人口に対する保護人員の割合も区部平均の二倍以上を示しており、保護世帯数は35年と比べると41年は121%に上昇しています。したがってこれに必要な扶助費もふえ、41年度では約16億7千万円となり一般会計予算の20%を占めています。

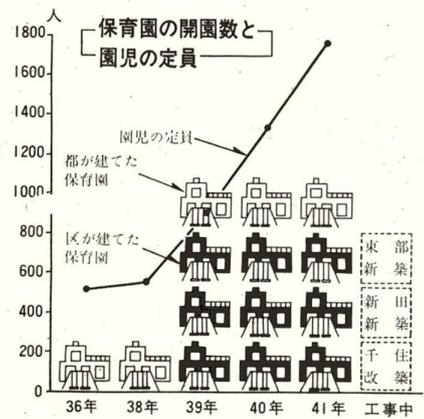
第7図



□ 各地区に福祉施設を

共かせぎや病氣などで子どものめんどうをみてあげられないおかあさんがのために保育園をたくさんつくっています。40年は4つ、41年も北宮城保育園をはじめ、島根・花畑・中部の4つの保育園をつくりました。また、福祉事務所や老人・児童などの福祉施設を総合した区民福祉センターの建設にも力をそそいでいます。41年11月には梅田町に中部区民福祉センターができ、東部地区の東綾瀬にも今年秋頃完成をめざして目下建設中です。区では、貧しい人たちの対策と合わせ、このような社会福祉の充実を区政3本の柱の一つとして強力に推し進めています。

第8図



□ プールのある学校へ

校舎の鉄筋化がだいぶ進み、第10図のとおり41年度末には全教室数の50%ちかくが鉄筋コンクリートになります。また学校教育に欠かすことのできない体育館やプールの建設も、41年度は12校にプールを新設し、4校に体育館をつくるなどピッチをあげて建設していますので、全校に整うのもそう遠いことではないでしょう。

第9図

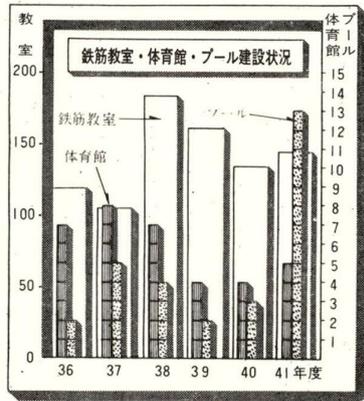
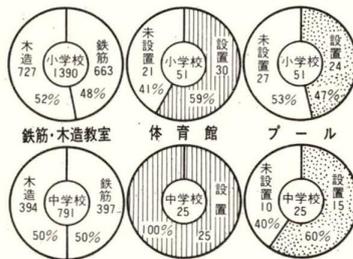


図41年度の体育館とプールはそれぞれ改築1つを含んでいる。

第10図

鉄筋教室・体育館・プール保有率(41年度末)

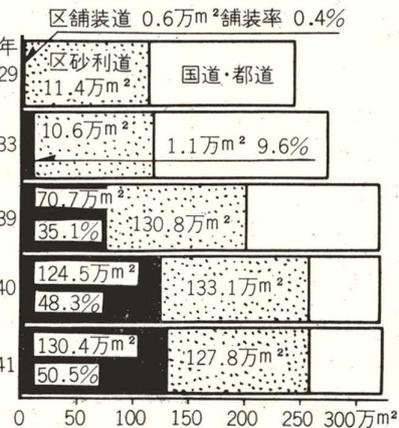


□ 道路工事に8億円

年ごとに道路の舗装は伸びています。しかし、まだまだ舗装率は他区と比べて高いものとはいえません。このため、40年度は約8億円、41年度も8億円ちかくの経費を計上して道路の舗装や拡幅、補修などの工事を進めています。なお、第11図のとおり40年の舗装率がぐんと伸びているのは、40年4月に都道の一部が区に移管されたためです。

第11図

区道舗装状況 (各年4月1日現在)



足立区議会議長 中条 幸男

年頭にあたって

区民の皆さま、明けましておめでとうございます。

私は昨年十一月の区議会役員選挙により、議長の要職に就任いたしました。議会の円満な運営と区政の伸展のため、誠心誠意努力してまいりました。お蔭をもちまして、大過なく越年することができましたことは、ひとえに皆さまのご支援とご協力の賜ものであり、心から感謝の意を表する次第であります。

ご承知のとおり、当区は既に入人口五十二万人を擁し、なお逐年発展を続けており区議会といたしましては、常任委員会の外に区政調査・庁舎建設・都市計画・補助員号線対策等の特別委員会を始め、災害対策協議会を開会致しまして、急激な都市化に対処すべく鋭意策定中であり、区民福祉の向上を期しております。

特に驚くべき発展を続けている当区の重要課題として、区においても五か年計画のもとに周辺区としての各種行政の遅れに対し、これか推進に非常な努力がはらわれており、議会といたしましては福祉増進のため、道路の整備をはじめ木造老朽校舎の鉄筋化、青少年対策、環境の整備等諸施策に万全を期しておりますが、発展途上にあるとは云うものの、区の財政事情からして効果的な事業の推進を期さねばならず、これが実現のため区民の皆さまのご声援と区内選出国會議員、都議會議員のご協力を仰ぎ一段の努力をしてまいる所存であります。

常に区民の総意を区政に反映させ、明るく、住みよい足立区建設に邁進す所存でありますので、旧に変わらぬご支援を切にお願い申し上げますと共に、区民の皆さまのご健康とご繁栄をお祈り申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

□ 0メートル対策

問題の地盤沈下は、わずかに減少しつつありますが、綾瀬川の東側方面はいぜんぬだっています。区では現在34か所の排水場で排水していますが、まだ台風時や大雨には十分ではないので、目下都で第13図のように増設計画を進めています。

地盤沈下の年間変動量

測定場所	変動量(mm)
新田二丁目14	-76.5
北鹿浜町1588	-106.5
本木町二丁目1797	-78.6
興野町323	-118.5
梅島一丁目13	-107.2
弘道二丁目30	-147.4
西加平町939	-147.9
佐野町105	-130.2
中川四丁目11	-126.0

第12図 排水施設の現況



掲示板

- 42年4月から保育園にはいる園児の募集は1月10日から2月10日まで次のところで取り扱います。
足立福祉事務所 千住電田町10 電話・888-3141
中部福祉事務所 梅田町 184 電話 889-1481
- 退職金に対する住民税は、ことしから所得税といっしょに源泉徴収することになりました。
- 区・都民税第4期分の納期限は1月31日までです。

■ 道路に水をまかないでください。道路が凍ると自動車がスリップしてキケンです。